

【NRC自主調査レポート】

新型コロナウイルス感染症に
関連した支援活動の利用状況
についての調査

2020年4月調査結果

2020年4月



日本リサーチセンター

Member of WIN and Gallup International Association

<https://www.nrc.co.jp/>

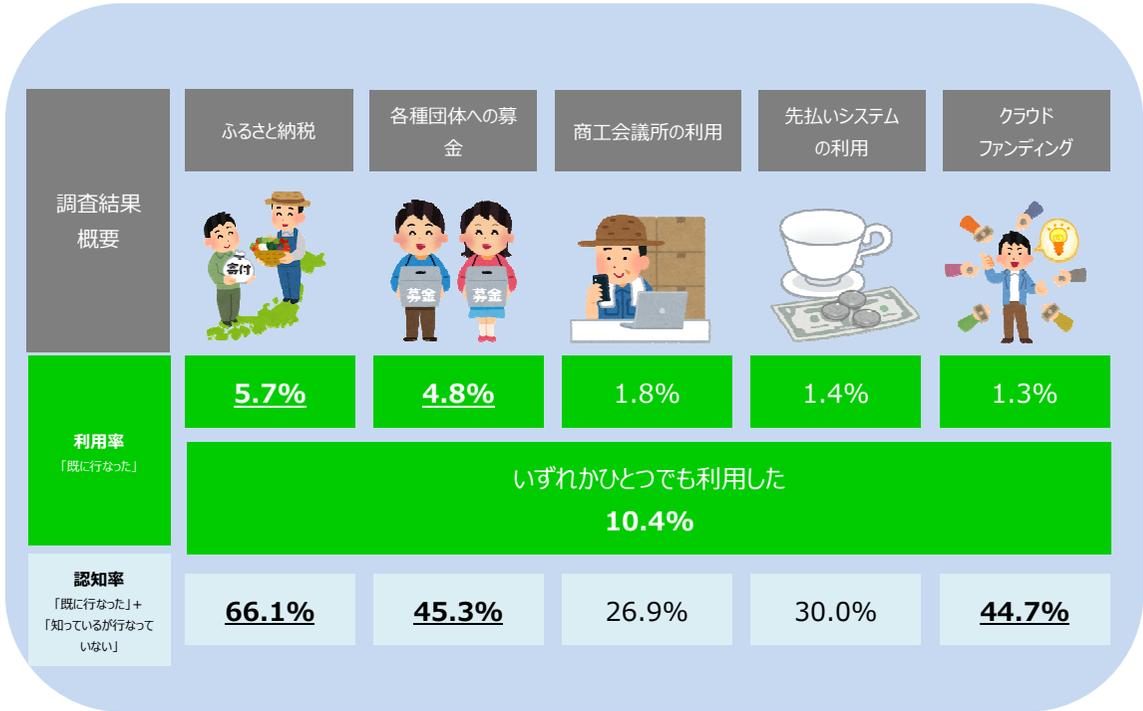
調査仕様・結果概要

調査目的	新型コロナウイルス感染症に関連した以下の支援活動の利用・認知状況の把握
設問	<ul style="list-style-type: none"> あなたは、新型コロナウイルス感染症に関連した以下の支援活動を行なったことがありますか。(それぞれひとつ) <ul style="list-style-type: none"> a) ふるさと納税による寄付 b) クラウドファンディングによる支援(READYFORなど) c) 商工会議所などでの物品・食品購入、サービス利用(札幌商工会議所など) d) 先払いシステムの利用(応援したい飲食店の数ヶ月分の食事チケット料金を事前に払うサービス)(キッチンハイクなど) e) 各種団体への募金などの支援活動(日本財団、日本赤十字社、セーブ・ザ・チルドレンなど)

調査方法	インターネット調査
調査期間	2020年4月15日(水)～22日(水)
サンプル数	1,200サンプル <small>※2015年国勢調査の結果を基に人口とエリアで割付 ※各エリアの内訳は以下の通り</small> 北海道・東北:北海道,青森,岩手,宮城,秋田,山形,福島 関東:茨城,栃木,群馬,埼玉,千葉,東京,神奈川,山梨,長野 中部:北陸,新潟,富山,石川,福井,岐阜,静岡,愛知,三重 近畿:滋賀,京都,大阪,兵庫,奈良,和歌山 中国・四国・九州:鳥取,島根,岡山,広島,山口,徳島,香川,愛媛,高知,福岡,佐賀,長崎,熊本,大分,宮崎,鹿児島,沖縄

調査結果概要	<ul style="list-style-type: none"> 【ふるさと納税による寄付】の利用率は5.7%、認知率は66.1%。 【各種団体への募金などの支援活動】の利用率は4.8%、認知率は45.3%。 【商工会議所などでの物品・食品購入サービス利用】の利用率は1.8%、 【先払いシステムの利用】の利用率は1.4%、認知率は30.0%。 【クラウドファンディングによる支援】の利用率は1.3%、認知率は44.7%。
--------	--

各支援の利用率・認知率ともにまだまだ低い。
認知率を上げていくことで支援の輪を広げるとよいと考える。



《引用・転載時のお願い》
 本レポートの外部への引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。
 連絡先：日本リサーチセンター広報室 (information@nrc.co.jp)
 担当：営業企画本部営業企画部第3チーム 淵上 悠人
 掲載では必ず当社クレジットを明記していただき、調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。

【新型コロナウイルス感染症に関連した支援活動の利用状況】

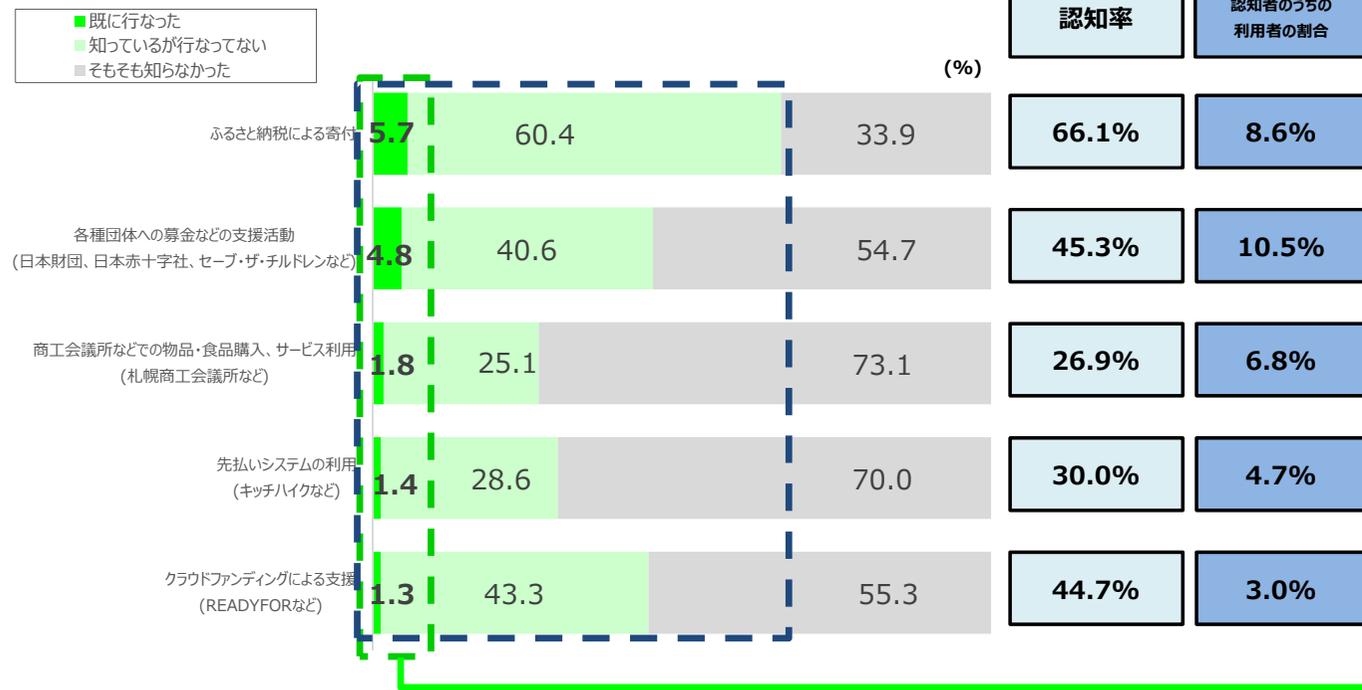
・新型コロナウイルス感染症に関連した支援活動の利用状況について、「既に行なった」のは全体で【ふるさと納税による寄付】は5.7%、【各種団体への募金などの支援活動(日本財団、日本赤十字社、セーブ・ザ・チルドレンなど)】は4.8%、【商工会議所などでの物品・食品購入サービス利用(札幌商工会議所など)】は1.8%、【先払いシステムの利用(キッチンハイクなど)】は1.4%、【クラウドファンディングによる支援(READYFORなど)】は1.3%となっている。

・「既に行なった」と「知っているが行っていない」を合わせた「認知率」を全体で見ると、【ふるさと納税による寄付】(66.1%)が最も高く、次いで【各種団体への募金などの支援活動(日本財団、日本赤十字社、セーブ・ザ・チルドレンなど)】(45.3%)と【クラウドファンディングによる支援(READYFORなど)】(44.7%)、以下【先払いシステムの利用(キッチンハイクなど)】(30.0%)、【商工会議所などでの物品・食品購入サービス利用(札幌商工会議所など)】(26.9%)と続く。

・「認知者のうちの利用者の割合」は、【ふるさと納税による寄付】は8.6%、【各種団体への募金などの支援活動(日本財団、日本赤十字社、セーブ・ザ・チルドレンなど)】は10.5%、【商工会議所などでの物品・食品購入サービス利用(札幌商工会議所など)】は6.8%、【先払いシステムの利用(キッチンハイクなど)】は4.7%、【クラウドファンディングによる支援(READYFORなど)】は3.0%となっている。

・【5つの支援活動のうちいずれかひとつでも「既におこなった」と回答】したのは全体で10.4%となっている。

問. あなたは、新型コロナウイルス感染症に関連した以下の支援活動を行なったことがありますか。(N=1,200)
【全体】



【5つの支援活動のうちいずれかひとつでも「既に行なった」と回答】

	全体	行なった (%)
全体	1,200	10.4
年代	15～19歳	74 5.4
	20～29歳	148 10.8
	30～39歳	187 13.4
	40～49歳	221 12.2
	50～59歳	186 8.6
	60～69歳	223 8.1
	70～79歳	161 11.8

※「認知率」は「既に行なった」と「知っているが行っていない」の合算値。
 ※「認知者のうちの利用者の割合」は「既に行なった」を「認知率」で割った値。
 ※小数点の計算により、数表の見た目の合算値と一致しないことに注意。
 ※【5つの支援活動のうちいずれかひとつでも「既に行なった」と回答】は、「ふるさと納税による寄付」～「クラウドファンディングによる支援(READYFORなど)」のいずれか1つでも「既に行なった」を回答した人。